
第1報 平成28年4月15日

「平成28年熊本地震」による

主要資材供給情報

一般財団法人経済調査会 九州支部

この度の地震により被災されました方々に、心よりお見舞い申し上げますとともに、犠牲となられた方々のご遺族の皆様に対し、深くお悔やみ申し上げます。

当会では、被災地域における主要資材の供給プラント・工場の稼働状況について、別紙のとおりまとめました。今後の被災地域の災害復旧、ならびにその他地区の工事の一助となれば幸いです。

○「今後、必要に応じて情報提供を行います。」

一般財団法人経済調査会 九州支部 TEL:092-411-9941 FAX:092-474-0890

「概況」

この度の地震による建設資材関連施設への稼働状況について、経済調査会が4月15日に確認した概況は以下のとおり。

《熊本県》

生コンクリート	熊本地区生コンクリート協同組合で21工場のうち4工場が稼働を停止。 宇城地区生コンクリート協同組合で7工場のうち1工場が稼働を停止。 八代地区生コンクリート協同組合で8工場のうち1工場が稼働を停止。 しかし、3地区とも共同販売体制により供給は可能。 他地区では通常通り稼働。
アスファルト混合物	ほぼ通常通り稼働。一部のメーカーは確認中。
骨材・砕石	余震が続いているため、操業を見合わせている工場がみられる。
コンクリート二次製品	一部のメーカーではストック製品の転倒等により欠損が発生しているものの、製造・出荷はほぼ通常通り。
異形棒鋼	大阪製鐵(株)西日本熊本工場が製造・出荷を停止している。

※以下はその他の各県状況

《福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、宮崎県、鹿児島県》

熊本県以外の各県においては、この度の地震による主要資材プラント・工場の供給体制への影響は少ないものとみられる。

生コンクリート	通常通り稼働。
アスファルト混合物	通常通り稼働。
骨材・砕石	通常通り稼働。
コンクリート二次製品	通常通り稼働。